

医学総合研究特論(令和元年度)

	講義日	担当教員	講義内容
I	5月7日	藤谷 昌司	神経科学研究の基礎
	5月14日	藤原 純子	若手研究者の為の英語論文作成および科研費申請のコツ
	5月21日	松本 健一	プロテオミクス解析を用いた生命科学研究
	5月28日	中村 守彦	医学研究の成果による知的財産権とその活用戦略
	6月11日	竹谷 健	希少疾患におけるiPS細胞を用いた病態説明・治療法の開発
	6月18日	筑波大学 加藤 光保	ヒト疾患を研究するということ、細胞培養の歴史から学ぶ、-私たちは何を理解し、理解していないかを知ることの重要性について-
	6月25日	丸山 理留敬	ラマン分光法を用いた医理工連携研究
	7月2日	大野 智	研究倫理に関する心得
II	10月1日	稲垣 正俊	最先端医療を支える精神科リエゾン・コンサルテーション
	10月29日	田島 義証	消化器外科疾患と最先端手術
	11月5日	京都府立医科大学 上野 盛夫	角膜内皮再生をモデルとした細胞医薬品の開発の考え方
	11月26日	竹谷 健	希少難病疾患に対する再生医療
	12月3日	谷戸 正樹	緑内障の先端治療
	12月10日	秋山 恭彦	脳神経外科領域疾患の再生医療
	12月17日	鈴宮 淳司	間葉系幹細胞を用いたGVHDの治療

5/28、途中から撮影NG